

# 花の台赤心だもニ

2023.4.15 No.1(491) 花の台赤心指導員◎✂

2023年度は新1年生6名を迎えて、43名でスタートしました。

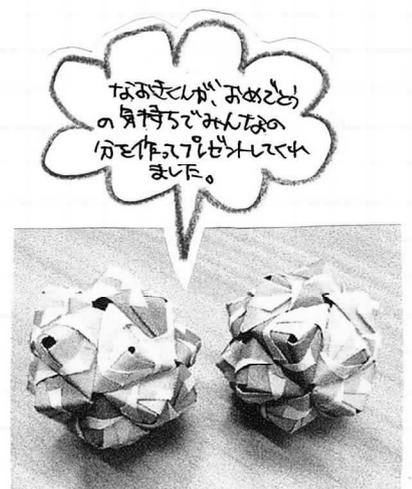
新しい環境にドキドキな1年生たち、新しい仲間を迎えて身振り新たにドキドキな上級生たち。そんなドキドキが伝わりたくるよお初日から、早くも2週間、生活を共にしてしまひた。

優しいお姉さんやお兄さんたちに囲まれ、とても楽しく遊ぶ1年生。学年が1つ上になり、ちよびやとお姉さん、お兄さんおしくおまる？見る？上級生。実際、「かんはなはまきゅ」と意識している高学年はもう3人、どの子どもたちも1年生を、意識した行動が下へ見られます。子どもたちのそんな成長に触れ、今年度も楽しい1年間がスタートしたな、と感じています。

まだコロナは終わりに近づいては来ませんが、学校にも合わせて、4月1日より、学童を行、てきに感染対策も緩和しています。

- ・マスクの着用はお家の判断とします。
- ・子どもたちは帰、てきたら、手洗いはしますが、アルコール消毒は個人の判断とします。  
 文房具やタオルも履き替、たまたまはカチを替、ててお直し。
- ・登室の際に行、ていた検温はやめます。
- ・おやめ時、下、ていお台おんておみで、アルコール除菌シートをい、ておきます。
- ・子どもたちが帰、て後の指導員におお毎日の消毒は行、ておきます。

なお、世の中お感染状況や子どもたちの状況によ、ては、感染対策を行、ておきます。よろしくお願、ておきます。



入学、入室 おめでとう!!

<p>1年生 6人(宮崎小4人・西有馬小2人)</p>	<p>6人中3人が兄弟姉妹ケースで、慣れ親しんだ感のある3人と、花の台は初めての世界でちょっぴり緊張感のある3人の、6人の1年生。6人と人数が少ないのは寂しいのですが、少ないからこそみんなが仲良くなるのも早かったり、まとまって力を発揮していってくれるんじゃないかな、と思います。</p>
<p>2年生 9人(宮崎小7人・西有馬小2人)</p>	<p>ほんの数日前までは、この学年も2年生になっていくのか…「大丈夫かな？」と心配していたのですが、1年生が入ってきて、お兄さんお姉さんらしく見えてくるくらい、一番変化があった学年になりました！もちろん、まだまだ注意されることもたくさんですが、1年生と一番年が近いこの2年生が1年生と仲良くなって、一緒に遊んであげたり、助けてあげたりしてくれることを期待しています。</p>
<p>3年生 1人(宮崎小1人)</p>	<p>1人しかいないことが何よりも心細かったり、不安に思っているかと思いますが、決して1人じゃないよ、みんながいるんだよ、と他の学年みんながフォローしてくれるので、あまり気にすることなく1日1日を楽しいでくれたらな、と思います。花の台では3年生になると、日直や食器洗いなどいくつかの役割があって、苦手なこともあるかもしれないけど、一つひとつ経験して乗り越えて、たくましくなっていくといいな、と思います。</p>
<p>4年生 9人(宮崎小6人・西有馬小3人)</p>	<p>まとまりのない男子とまとまり過ぎている女子…。まだ3年生だから、と許されてきた部分があったかもしれませんが、もう4年生です。みんなのお手本になる、下の子どもたちの面倒を見る、自分たちだけで楽しまない…指導員だけでなく、上級生たちからも厳しい目で見られていく中で、大きく成長する1年になってくれたらな、と思います！</p>
<p>ダイナマイト</p>	<p>花の台では、5・6年生を“ダイナマイト”という愛称で呼び、独自の活動を行っています。子どもは高学年になると身の回りのことが自分ででき、留守番もできるようになります。日常のあそびや生活についても時間も含めて自分で管理でき、多少の突発的なことに対しても自分で判断し行動できるようになってきます。一方で、身体も心も大きく成長し、自立への道を模索し始める時期で、イライラしたり反抗的になったり、不安定になったりすることもあります。低学年に比べて興味関心の幅も広がり、友だち関係も変化し、活動範囲も広がっていく成長の節目です。生活面では大人の保護を必要とする場面は減ってきますが、働く親をもつ子どもという点では、これまでと変わりありません。年齢に応じた活動や支援を行うことで、高学年の子どもたちにとっても花の台が心の拠りどころとなるように、と考えています。</p>
<p>5年生 11人(宮崎小5人・西有馬小6人)</p>	<p>みんなが楽しみにしていたダイナマイトにいよいよなれました。人数だけでなく力も勢いもある5年生。6年生がたくさんいるからと遠慮したり、任せきったりすることなく、自分が「花の台を引っ張っていくんだ、花の台の高学年なんだ」という意識で過ごしてほしいな、と思います。高学年として、自分の得意分野では力を発揮してみんなを引っ張る存在に、苦手なことも挑戦してよりたくましくなる存在になってくれることを期待しています。</p>
<p>6年生 7人(宮崎小6人・西有馬小1人)</p>	<p>ダイナマイトとして1年間過ごしてきて、今まで以上に6年生としてどう花の台を引っ張っていくのか、最後の1年間をどういう想いで過ごしていくのかが問われています。1人ひとりがそのことを意識して、同じ6年生の仲間がたくさんいることを強みにして、協力して、より高い目標に向かってがんばってほしいな、と思います。もちろん、楽しむことも忘れずに！</p>

# 4月のようす



多読学習の日!  
1冊1冊の自己紹介  
です。



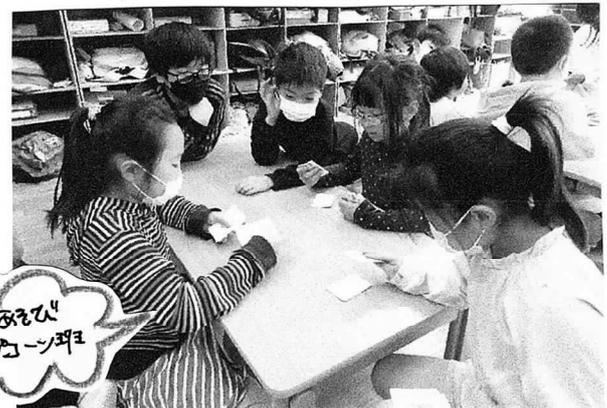
5月あそび  
トランプ



5月あそび  
スナックボード



5月あそび  
ポーカー



5月あそび  
ポーカー



5月あそび  
チェス

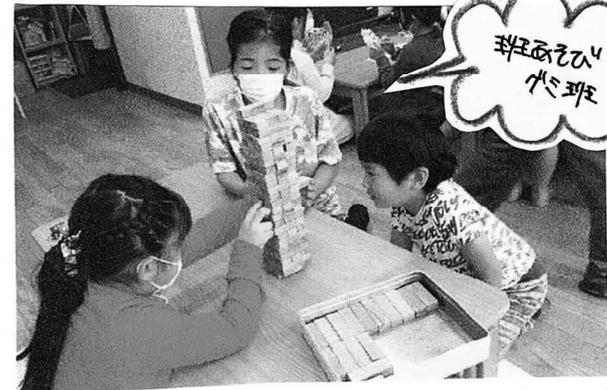
5月あそび  
うまいほう

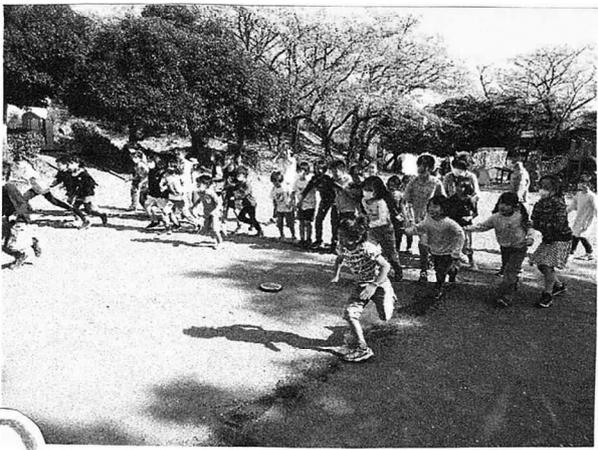


5月あそび  
たけのこ



5月あそび  
ゲーム





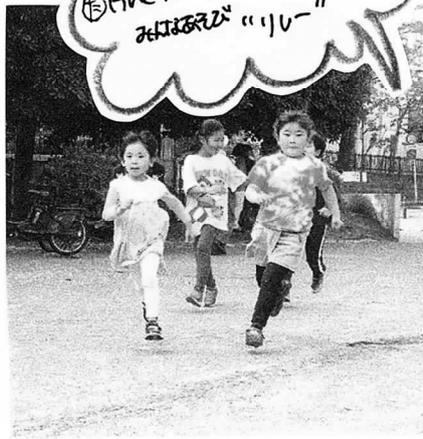
おひさまなごみん企画  
おはなせえい  
"いーぐ"



② さくら・しほりくま・いじりくま企画  
おはなせえい "たけちゃん"



③ いたてん・ゆきおん企画  
おはなせえい "いー"



2022年度

# 卒業・進級お祝い会

@P1-1 2023.3.21



2022年度の卒業・進級お祝い会は、全世帯の父母（世帯1名）が参加となり、久しぶりにみんなでお祝いできました。

コロナ禍では、卒業世帯と子どもたちのみ、Zoom配信...と卒業・進級お祝い会はできずとも、みんなでお祝いをする、同じ空間でみんなが同じ時間を想いを共有することができていませんでしたが、ようやくこのカタチでこの会ができて、本当に嬉しかったです。

子どもたちも、父母の両方も、顔を合わせて、「おめでとう」「エールおめでとう」を言い合える。

自分ががんばってきたこと、成長を自分のお父さん・お母さんだけじゃなく、みんなのお父さんやお母さんにも見てもらえる。

そんなステキな卒業・進級お祝い会になりました。と思います。

参加してくださったみなさん、ありがとうございました。

準備をしてくださった実行委員さん、ありがとうございました。



卒業していくみんな、  
楽しい思い出を本当にありがとう。

卒業おめでとう。





みんなの心をひとつに  
「ハナ」を歌います。



河上君、石井君  
伴奏をしてくれるよ！  
がんばろう！



1・2年生の  
「0年生になろう」

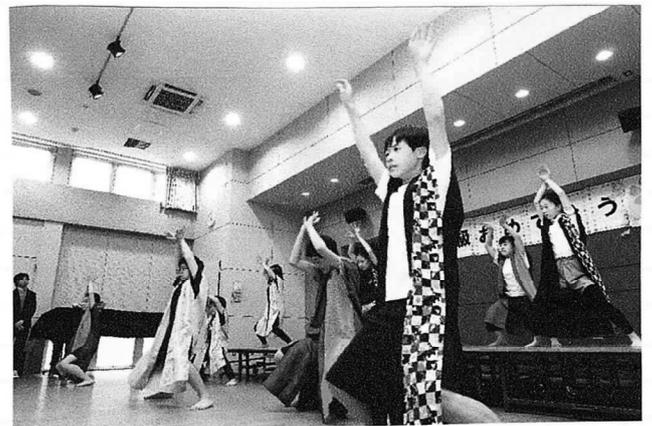


3年生の  
「花の白の仲間」



4年生の  
「卒業するみんな  
へのメッセージ」





5・6年生  
E-JUNC DANCE